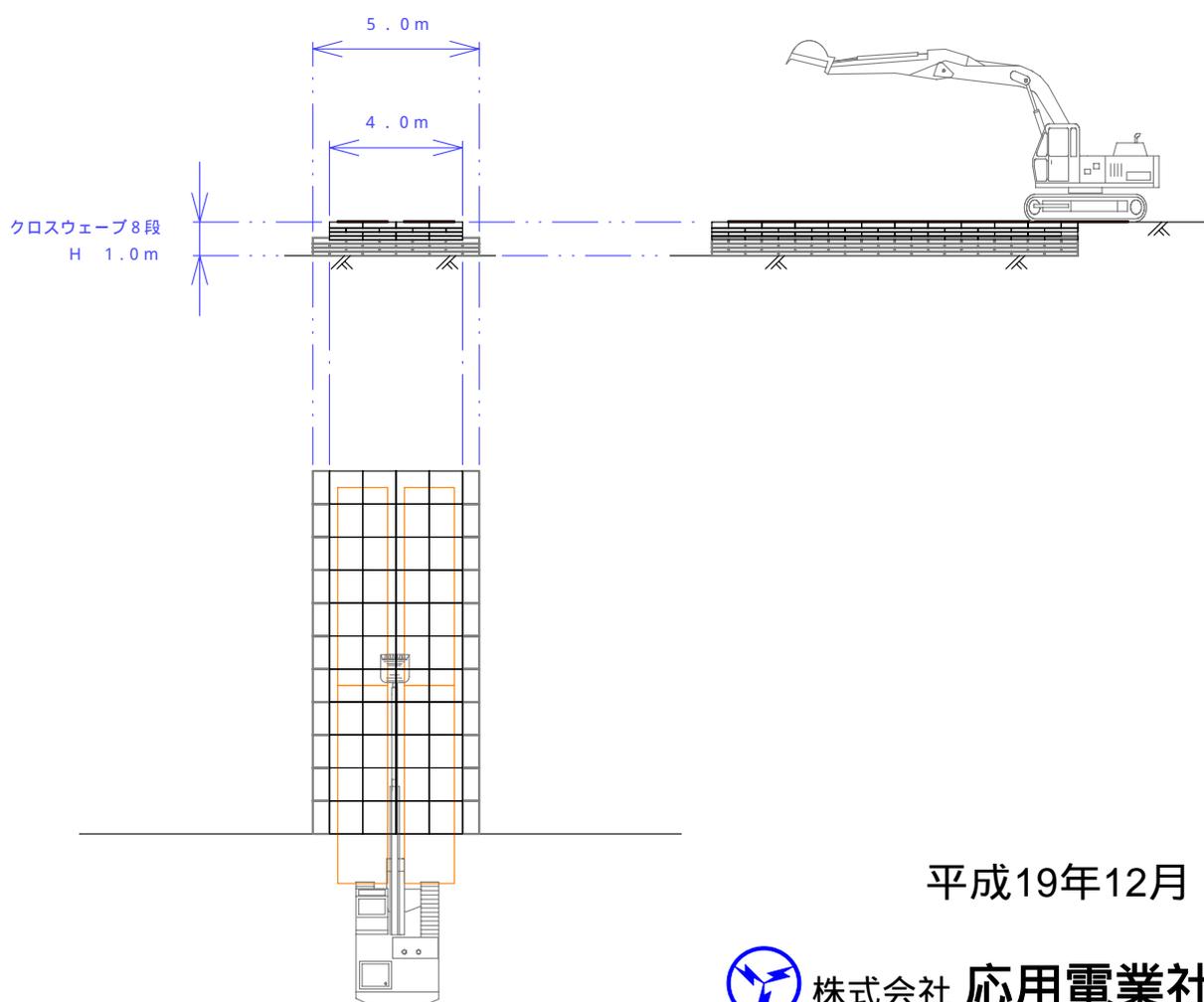


# クロスウェーブ 8 段積 仮設実証試験



平成19年12月

## クロスウェーブ 8 段積仮設 実証試験

当社がプラスチック製簡易仮設資材『クロスウェーブ』のレンタルを開始して2年余り、おかげさまで多くの皆様にご利用頂けるようになりました。

送電事業を中心として県内外の水田・軟弱地盤等、様々なニーズに応え、盛土に替わる簡易仮設資材として威力を発揮し、実績を積んで参りました。

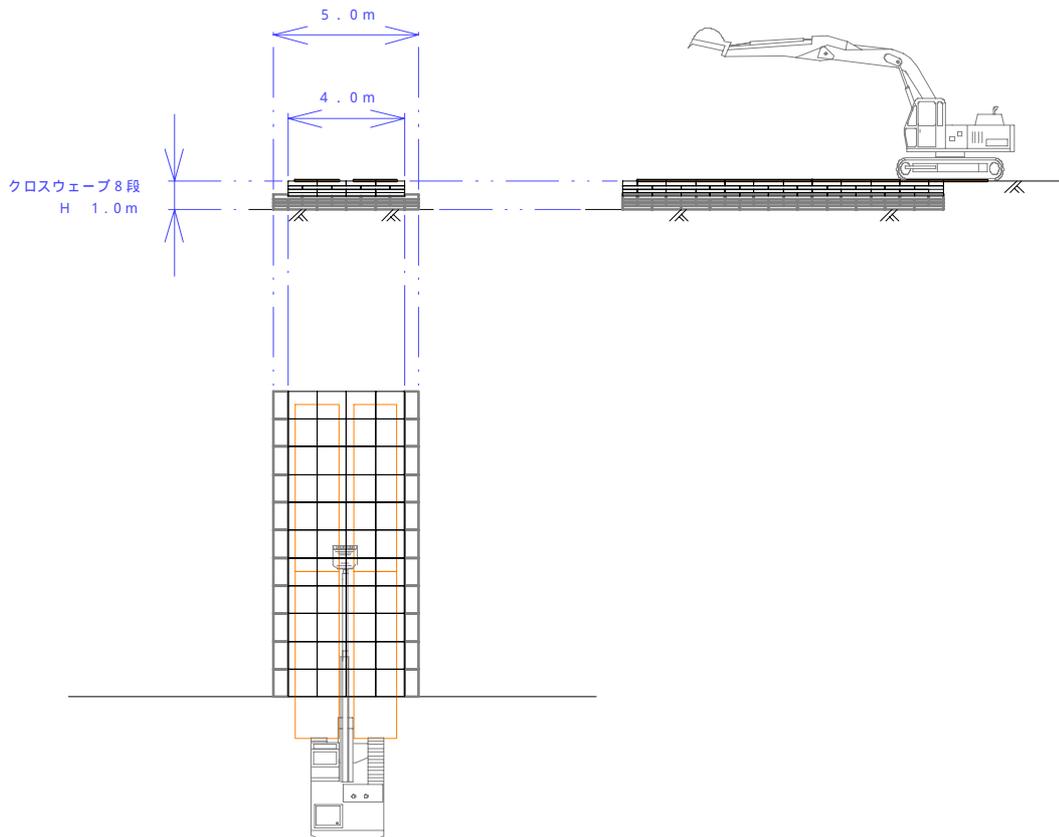
標準的な「クロスウェーブ 2 段 + 敷鉄板」の仮設方法でバックホウ、大型ダンプは通常稼働時においても十分な裕度をもって安全にご利用頂けることはH16年の実証試験、さらに当社のレンタル実績から証明されています。

今回、新たに「3 段以上の複段で利用したい」「1 m 程積上げたい」とのご要望を頂き、実証試験を行う運びとなりました。

### 【 実 証 試 験 概 要 】

平成19年12月25日 新潟市北区太郎代地内にて

- 仮 設..... クロスウェーブ 8 段積 + 敷鉄板
- ・クロスウェーブ約400枚 ( 盛土換算で約50m<sup>3</sup>相当)
  - ・敷鉄板4枚 ( t=22mm, 5 × 20 )
- 上 載 重 機..... 0.45m<sup>3</sup>バックホウ
- ・車体重量14.5t
- 作 業 員..... 4 名 ( 重機オペレーター含む )





実施場所

新潟市北区太郎代地内

平成19年12月25日

H 1.05m



クロスウェーブ敷設



8段積敷設完了



鉄板敷設(5×20)

マグネット式吊具使用



仮設完了



実証試験

バックホウ (0.45m<sup>3</sup>)

車体重量 : 14.5t



稼動時、5×20板吊荷時に

おいてもグラツキ、重度の

歪みは認められず





### 仮設撤去

潰れ・破損、認められず



### 仮設撤去後

主な地盤の変化なし

## 【 所 見 】

鉛直方向の荷重に対しては、バックホウ・大型ダンプ程度であれば、元来の貯留材としてのクロスウェーブのデータから、実績のない3段以上の仮設でも十分な裕度を持って耐え得ると考えていました。

しかし、動荷重や不陸に因る水平荷重に関しては不安を持っていましたが、今回の実証試験の「クロスウェーブ8段+敷鉄板」仮設においても作業時の安全を脅かすようなグラツキはなく、十分な安定性を有していました。

試験実施場所の条件は平坦な地盤で比較的良好だったため、より悪い条件においては、不陸整正を施した上で、条件に応じたレイアウトを考える必要があるかと思いますが、クロスウェーブが噛み合う形で安定に積上げる諸条件が揃えば、著しい破損・倒壊はまずないであろうと考えられます。

### 参 考

今回使用枚数のクロスウェーブ400枚は4tユニック 1台で積載可能

クロスウェーブ400枚は盛土換算で50m<sup>2</sup>、大型 8 台ぶん相当